

中山間地域の除草管理研修会（第2回） ～水田畦畔におけるリモコン式草刈機の活用について～

開催要領

1 目的

中山間地域において重労働で危険が伴う畦畔法面の草刈作業の負担を軽減するリモコン式草刈機について県外の導入事例や機種を紹介をとおして、中山間地域における営農継続に向けた活用法の検討に資する。

2 日時 令和2年3月2日（月） 13：30～16：00

3 場所 ふくい農業ビジネスセンター301研修室
（越前市安養寺142-27-1）

4 内容 講演①：「地域農業の活性化とリモコン式草刈機の活用について」
講師：株式会社 未来サポートさだ 代表取締役 山本友義 氏
（島根県出雲市佐田町）

講師紹介

島根県出雲市佐田町で8つの集落営農組織が連携し、平成24年3月に法人設立。高齢化や後継者不足という問題に対し、そばや大豆の生産、野菜の集出荷に加えて、草刈の受託等を行っている。なかでも、平成30年3月、全国に先駆けてリモコン式草刈機（リネックス社 SX 1000、デンマーク製）を導入するとともに「耕放支援隊」を組織し、草刈作業の省力化と耕作放棄地の発生防止を図っている。

講演②：「リモコン式草刈機の機種比較および導入前の検討事項」
講師：農研機構 西日本農業研究センター 研究員 菊地麗 氏

講師紹介

作業技術、農業機械、農業工学を専門とし、中山間地域の水田営農に適した省力的で低コストを実現する急傾斜法面对応小型草刈機の研究・開発に取り組んでいる。草刈ロボット、ICTなどをキーワードとして、小区画圃場における効率的な作業・生産管理を支援する技術の研究を行っている。

質疑応答・意見交換等

5 主催 福井県

6 参集者 農家、JA、市町および県担当者等

